

令和7年度 第2回 介護医療連携推進会議（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）

事業所名	あすならホーム菜畑 安心ケアシステム																																											
開催日時	2026年3月27日（金）11:00～11:30																																											
開催場所	菜畑サロン（オンライン参加併用）																																											
出席者	<p>(1) 利用者及びご家族 欠席</p> <p>(2) 地域・医療・介護 4名</p> <p>(3) 生駒市役所 1名</p> <p>(4) 地域包括支援センター 欠席</p> <p>(5) 協同福祉会 3名</p>																																											
議題	<p>1. 開会のあいさつ</p> <p>2. 参加者自己紹介</p> <p>3. 活動状況報告</p> <p>・介護度別登録状況</p> <p>令和8年1月</p> <p>登録者数：46名（平均介護度：2.）</p> <p>女性：33名 男性：12名 平均年齢 女性：86.7歳 男性：82.7歳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介1</th> <th>介2</th> <th>介3</th> <th>介4</th> <th>介5</th> <th>申請中</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15</td> <td>18</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table> <p>新規利用：3名、契約解除：2名、入院者：2名、利用再開： 名</p> <p>令和8年2月</p> <p>登録者数：47名（平均介護度：1.9）</p> <p>女性：35名 男性：12名 平均年齢 女性：86.9歳 男性：83.2歳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介1</th> <th>介2</th> <th>介3</th> <th>介4</th> <th>介5</th> <th>申請中</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17</td> <td>19</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>47</td> </tr> </tbody> </table> <p>新規利用：1名、契約解除：1名、入院者：2名、利用再開：1名</p> <p>・サービス別利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>独居</th> <th>日中独居</th> <th>高齢世帯</th> <th>公費受給者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1月</td> <td>31名</td> <td>5名</td> <td>10回</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>33名</td> <td>5名</td> <td>9回</td> <td>5名</td> </tr> </tbody> </table> <p>・地域との連携に関する報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の避難支援体制構築のため、民生委員や自治会長等との情報共有を推進。 <p>・日常のサービス提供内容・実績（サービス事例）報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護と看護の両面によるアセスメント、モニタリング及び情報の確認を実施。 ・ICT ツール(ガルーン、MCS等)を活用、多職種間や医師とのリアルタイムな情報共有を推進。 ・担当は固定せず、全職員が全利用者に対応可能な人員配置・訪問体制を構築する。 ・看護師から介護士に対し、応急処置や緊急時対応に関する技術指導を実施。 <p>・非常災害対策の取り組み報告（消防計画、避難訓練の実施状況）</p>	介1	介2	介3	介4	介5	申請中	合計	15	18	8	5	0	0	46	介1	介2	介3	介4	介5	申請中	合計	17	19	7	4	0	0	47		独居	日中独居	高齢世帯	公費受給者	1月	31名	5名	10回	5名	2月	33名	5名	9回	5名
介1	介2	介3	介4	介5	申請中	合計																																						
15	18	8	5	0	0	46																																						
介1	介2	介3	介4	介5	申請中	合計																																						
17	19	7	4	0	0	47																																						
	独居	日中独居	高齢世帯	公費受給者																																								
1月	31名	5名	10回	5名																																								
2月	33名	5名	9回	5名																																								

	<ul style="list-style-type: none"> ・安否確認アプリ「トヨクモ」を導入、3月11日全職員対象の防災訓練を実施。 ・生駒市ハザードマップに基づく利用者の居住環境(浸水・土砂災害リスク)の把握。 ・夜間の緊急事態や看取り期に備え、医師や家族との連携手順を明確化した個別フローチャート作成。 ・停電時のテレビ電話不通リスクを確認、接続異常検知時の安否確認手順を想定。 <p>・行事の実施報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月に「百貨店デバ地下出張(移動スーパー)」が来所あり、地域の方に喜ばれた。 <p>・事故やヒヤリハットの報告(発生状況や再発防止策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ電話のACアダプター接続不良によるリスク指摘、接続状態の確認を徹底。 <p>・利用者の健康管理に係る取組み報告(熱中症や感染症等の予防策) 特になし</p> <p>4. 評価・感想・ご意見・要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者のご家族より 参加なし ・生駒市、包括職員より <ul style="list-style-type: none"> ・増加する要介護高齢者を支える在宅サービスとして、定期巡回の重要性は高い。市としても事業計画を変更し、定期巡回の事業所増設などの対応を進めている。 ・24時間365日訪問という困難なサービスを、多くの利用者を抱えつつ軌道に乗せて運営している実績を高く評価している。そのノウハウを今後、市内の参入事業所にも広がることを期待している。 ・地域住民の代表より <ul style="list-style-type: none"> ・ITを活用したテレビ電話導入や職員安否確認システム(トヨクモ)を評価する。停電等の非常時対応が懸念される。 ・夜間のフローチャートについて、詳しく知りたい。 ・事業所より <ul style="list-style-type: none"> ・停電時は事業所に接続異常の通知により職員が訪問する体制を整備している。 ・薬局等の地域拠点でサービスに関する問い合わせがあれば、当事業所まで、気軽に相談や説明の依頼をお願いしたい。 ・緊急事態や看取り期に備えた往診医や家族等との連携手順(フローチャート)は、実効性の高い連絡体制を計画している。 ・看取り期や災害時への備えとして、家庭での対策を助言するとともに、平時から利用者の居住状況や地域情報を詳細に把握しておくことが重要と認識している。民生委員や自治会長等の近隣住民と情報共有し、収集した情報は、必要に応じて連携し、地域全体で安否確認ができる体制を整えていく。 <p>5. 閉会のあいさつ</p>
次回開催	令和8年9月18日(金) 11:00~11:30 葉畑サロンにて

令和7年度 第1回 介護医療連携推進会議（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）

事業所名	あすならホーム菜畑 安心ケアシステム																																											
開催日時	2025年9月19日（金）11:00～11:30																																											
開催場所	菜畑サロン（オンライン参加併用）																																											
出席者	<p>(1) 利用者及びご家族 安心ケアシステム ご利用者家族 欠席</p> <p>(2) 地域・医療・介護 4名</p> <p>(3) 生駒市役所 1名</p> <p>(4) 地域包括支援センター 1名</p> <p>(5) 協同福祉会 4名</p>																																											
議題	<p>1. 開会のあいさつ</p> <p>2. 参加者自己紹介</p> <p>3. 活動状況報告</p> <p>・介護度別登録状況</p> <p>令和7年7月</p> <p>登録者数：48名（平均介護度：2.5）</p> <p>女性：33名 男性：13名 平均年齢 女性：88.4歳 男性：79.5歳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介1</th> <th>介2</th> <th>介3</th> <th>介4</th> <th>介5</th> <th>申請中</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>21</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>48</td> </tr> </tbody> </table> <p>新規利用： 名、契約解除： 名、入院者： 名、利用再開： 名</p> <p>令和7年8月</p> <p>登録者数：45名（平均介護度：2.5）</p> <p>女性：33名 男性：11名 平均年齢 女性：88.3歳 男性：81.3歳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介1</th> <th>介2</th> <th>介3</th> <th>介4</th> <th>介5</th> <th>申請中</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>45</td> </tr> </tbody> </table> <p>新規利用： 名、契約解除： 名、入院者： 名、利用再開： 名</p> <p>・サービス別利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>独居</th> <th>日中独居</th> <th>高齢世帯</th> <th>公費受給者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月</td> <td>32名</td> <td>8名</td> <td>8回</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>30名</td> <td>7名</td> <td>8回</td> <td>1名</td> </tr> </tbody> </table> <p>・地域との連携に関する報告</p> <p>サロン活動、各職員が参加し関わりを持つ。</p> <p>・日常のサービス提供内容・実績（サービス事例）報告</p> <p>在宅を継続されている点滴指示をもらいながら、一日4回訪問するなど、随時サービスを組み立てながら実施している。</p> <p>「自宅で最期まで」ご家族と居る時間が保てて、お互い穏やかに過ごして頂けるには自宅が良いと考え、サポートしている。</p> <p>・非常災害対策の取り組み報告（消防計画、避難訓練の実施状況）</p> <p>サービス(居宅・デイ・安心)が複数あるが、先ず自分の身を最優先に、独居の方、テレビ電話、等の対応をBCP計画に沿って安否確認を実施。それ以外の</p>	介1	介2	介3	介4	介5	申請中	合計	21	10	9	7	1	0	48	介1	介2	介3	介4	介5	申請中	合計	20	10	7	7	1	0	45		独居	日中独居	高齢世帯	公費受給者	7月	32名	8名	8回	4名	8月	30名	7名	8回	1名
介1	介2	介3	介4	介5	申請中	合計																																						
21	10	9	7	1	0	48																																						
介1	介2	介3	介4	介5	申請中	合計																																						
20	10	7	7	1	0	45																																						
	独居	日中独居	高齢世帯	公費受給者																																								
7月	32名	8名	8回	4名																																								
8月	30名	7名	8回	1名																																								

	<p>職員はデイサービスの応援を実施。日頃の防災意識を高める必要性を感じた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事の実施報告 涼しくなれば外出企画を立てて実施する。 ・事故やヒヤリハットの報告（発生状況や再発防止策） 車両事故が発生し、職員の骨折を訪問時には車両使用は避けられないので、注意喚起を継続する。 ・利用者の健康管理に係る取組み報告（熱中症や感染症等の予防策） こまめな水分補給のフォローを実施した。エアコンを付けない利用者も居られたが、利用者の居宅環境によって対応を変え（就寝場所を変更、エアコン機器を調整、など）、対応を丁寧に実施、熱中症発症される方は居られなかった。 <p>4. 評価・感想・ご意見・要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者のご家族より ・生駒市、包括職員より ・地域住民の代表より <p>5. 閉会のあいさつ</p>
<p>評価・要望 助言等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 生駒市、包括職員より (包括職員より) <ul style="list-style-type: none"> ・利用者への対応と職員の安全について、事故が起きる前に、相談して欲しい。 ・独居高齢者や、精神的な課題を抱えるお子さんと認知症の親が同居する「8050問題」のような、介入が非常に難しいケースが増加しています。また、定期巡回サービスは有効な支援ですが、料金的な負担から導入に至らない方も多く、インフォーマルサービスとの組み合わせなど、経済面での配慮も必要となっています。 <p>(生駒市より)</p> <p>事業所として防災訓練をしっかりと実施されていることは、利用者の安心につながり高く評価しています。「8050問題」のような困難な案件については、市の重層的支援体制整備事業とも連携できるので、ぜひご相談ください。</p> <p>施設長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者への対応と職員の安全について、職員の安全確保は最重要課題と認識しており、これは当事業所に限らず、一人で訪問する定期巡回サービス全体の課題です。職員には、常に退避経路を確保しながら対応にあたるよう指導しています。また、状況に応じては訪問看護などと連携し、複数名で訪問するといった対策も講じており、今後も安全を第一に取り組んでまいります(※)。 ・私どもの法人でも、市の重層的支援体制整備事業と連動し、ヤングケアラー問題や「ユニバーサル就労」、さらには「子ども食堂」の運営などを通じて、子どもからお年寄りまでを支える地域づくりに取り組んでおります。今後も皆様と密に連携させていただき、地域の課題解決に貢献していきたいと思っております。 <ul style="list-style-type: none"> ● 地域住民の代表より (利用者への対応と職員の安全について) <p>気分が変動しやすい利用者様への対応について、職員の安全確保が心配です。他の施設で職員が怪我をした事例もあると聞きますので、職員が自身の身を守るための</p>

	<p>対策を日頃から検討しておいて欲しいです。</p> <p>(定期巡回サービスへの評価と懸念)</p> <p>定期巡回は、随時対応もしてくれる素晴らしいシステムだと高く評価しています。そういう事業所が生駒市内にあることは安心であり、もっと、住民の意識を高め、自分事と思ってもらえるようにしたいものです。一方で、利用が増える中、職員の方々がオーバーワークになっていないか心配です。また、経済的な理由で必要なサービスを受けられない方がいることも、地域の課題として考えていただきたいと思います。</p> <p>(防災・避難について) 施設自体の耐震度が問題無ければ、あすならが拠点となることが可能ではないか?</p> <p>施設長より)</p> <p>(利用者への対応と職員の安全について) 上記、※をご参照ください。</p> <p>(定期巡回サービスへの評価と懸念)</p> <p>ご心配いただいた職員の体制や、経済的な理由でサービスを利用できない方がいらっしゃるという課題につきましては、今後の運営における重要なテーマとして受け止めました。当事業所への評価を頂けることは、我々の支えになっています。引き続き、行政や関係機関の皆様とも連携しながら、誰もが安心して暮らせる地域づくりに貢献できるよう努めてまいります。</p> <p>(防災・避難について) あすならホーム東生駒でも同じ意見を頂きました。地震の場合、無理な移動はかえって危険な場合もあります。当事業所に留まる方が安全というご意見を真摯に受け止め、今後の災害時対応に活かします。</p>
次回開催	令和8年3月27日(金) 11:00~11:30 葉畑サロンにて